

第 67 回 高輪築堤調査・保存等検討委員会

開催記録【全体会】

1 開催概要

- 日 時：令和 8 年 5 月 13 日（水）10：00 ～ 11：00
- 場 所：JR 東日本 現地会議室
- 出席者：

表 出席者一覧

委員長	・谷川 章雄氏（早稲田大学名誉教授）
委員	・老川 慶喜氏（立教大学名誉教授） ・小野田 滋氏（鉄道総合技術研究所 アドバイザー） ・古関 潤一氏（東京大学名誉教授・ライト工業株式会社 R&D センター テクニカルオフィサー）
オブザーバー	・文化庁文化資源政策・記念物課 史跡部門 ・港区教育委員会事務局 教育推進部 図書文化財課 ・港区街づくり支援部 ・東京都 教育庁 地域教育支援部 管理課 ・東京都 建設局 道路建設部 鉄道関連事業課 ・東京都 交通局 建設工務部 計画改良課 ・鉄道博物館 学芸部 ・独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部 都心業務部 ・JR 東日本コンサルタンツ株式会社 ・東日本旅客鉄道株式会社 グループ経営戦略本部 品川・大規模プロジェクト推進部門 ・東日本旅客鉄道株式会社 マーケティング本部 ・京浜急行電鉄株式会社 鉄道本部 ・京浜急行電鉄株式会社 生活事業創造本部
事務局 東日本旅客鉄道(株) 京浜急行電鉄(株)	・東日本旅客鉄道株式会社 グループ経営戦略本部 品川・大規模プロジェクト推進部門 ・東日本旅客鉄道株式会社 マーケティング本部 ・東日本旅客鉄道株式会社 建設工務部 ・京浜急行電鉄株式会社 鉄道本部 ・京浜急行電鉄株式会社 生活事業創造本部 他
サポート	・パシフィックコンサルタンツ株式会社

■ 当日配付資料

1) 前回議事録確認

- ・ 第 66 回委員会（4/8）全体会開催記録（案）

2) 全体会

- ・ 次第
- ・ 資料 1：「信号機跡を含む 5・6 街区間の現地保存」に係る検討・協議状況について（情報共有）（※非公開資料）
- ・ 資料 2：第 20 回「国際交流拠点・品川」における高輪築堤等の価値・あり方に関する有識者検討会議議事録・資料（情報共有）

3) 部会③

- ・ 次第
- ・ 資料 1：調査結果について
- ・ 資料 2：横坑立坑部について

2 議事要旨

2.1 議事録確認

(1) 開会

- 第 67 回 高輪築堤調査・保存等検討委員会を開会する。(事務局)

(2) 議事録確認

1) 第 66 回委員会 (4/8) 全体会の議事録確認

- 修正指摘なし。(委員一同)

2.2 全体会

(1) 開会

- 第 67 回 高輪築堤調査・保存等検討委員会の全体会を開会する。(委員長)

(2) 「信号機跡を含む 5・6 街区間の現地保存」に関する検討・協議状況について (情報共有)

- 資料 1 (※非公開資料) について説明する。(事務局 JR)

<説明概要>

- ・ 協議体での検討内容について経過報告。(※内容非公開)
- ・ 本日の議事録についても協議体に関する部分は非公開とさせていただく。

- 資料及び議事部分を非公開とすることについて了承する。(委員長)

- 本委員会では協議体における「信号機跡を含む 5・6 街区間の現地保存」に関する検討・協議の結果を踏まえ、5・6 街区の保護措置の結論を得ることとしている。今後も適宜情報共有してもらいたい。(委員長)

(3) 第 20 回「国際交流拠点・品川」における高輪築堤等の価値・あり方に関する有識者検討会議議事録・資料 (情報共有)

- 資料 2 について説明する。(事務局 JR)

<説明概要>

- ・ 第 20 回「国際交流拠点・品川」における高輪築堤等の価値・あり方に関する有識者検討会議 (以下、有識者会議という。) を 3 月 25 日に開催した。

- ・本委員会の検討状況、協議体での検討状況の報告を受け、有識者や有識者オブザーバーよりご意見をいただいた。
- ・「7 月中頃までに大枠の合意をまとめてもらい、次回の検討会議は 7 月下旬に開催したいと考える（松浦座長）」
- ・「基本的な方向としての検討期間は、夏頃までを目標に考えている（中井氏）」
- ・「協議体の検討報告を待ちたい（稲葉氏）」
- ・「議論の中身はこれから（西村氏）」
- ・「しっかりと検討してもらいたい（本保氏）」
- ・「有識者会議としては問題が大丈夫となったところでまとめを出す流れがよい（木曾副座長）」
- ・「高輪築堤が残せる可能性が見出せそうで安堵している（老川氏）」
- ・「道筋ができたと感じる（小野田氏）」
- ・「協議体では可能な限りの検討を進めるが有識者に個別に助言をいただくこともあるので協力をお願いする（中井氏）」

（４）その他

（５）閉会

- 全体会を終了する。

＜全体会・部会③終了後＞

- 最後に文化財行政からコメントをもらう。
 - ← （文化庁）特にない。
 - ← （東京都）特にない。
 - ← （港区）全体会については特にない。部会③については、JR に調査の協力をお願いする。
- 京急連立 1 工区の発掘報告書について、奈良文化財研究所の全国文化財総覧のホームページにおいて PDF 版が公開された。報告書に掲載されている図面や出土遺物、写真等は港区教育委員会に譲渡した。（東京都）
- 確定した議事録と資料はできるだけ速やかに公開してもらいたい。（委員長）
- 次回委員会は 6 月 3 日（水）10 時 00 分より、会場は TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口 3C（京急第一ビル）での開催を予定する。次々回委員会は 7 月 15 日（水）10 時 00 分から、会場は JR 東日本現地会議室を予定する。（事務局 JR）

3 議事録

3.1 開会・議事録確認

(1) 開会

- (事務局 JR) 第 67 回 高輪築堤調査・保存等検討委員会を開会する。部会①②は非開催となる。
- ・ 資料確認
 - ・ オンラインの案内
 - ・ 次第説明

(2) 議事録確認

- (事務局 JR) 前回の議事録を確認する。
- ・ 第 66 回委員会 (4/8) 全体会
- (委員一同) 修正指摘なし。

3.2 全体会

(1) 開会

- (委員長) 次第に沿って進める。

(2) 「信号機跡を含む 5・6 街区間の現地保存」に係る検討・協議状況について (情報共有)

- (事務局 JR) 資料 1 について説明する。(※内容非公開)
信号機跡を含む 5・6 街区間における現地保存について検討を行う協議体において検討・協議を進めている。協議体は非公開のため、本日の配布資料も非公開とする。また本日の議事録についても、これに関する部分については非公開として扱う。
- (委員長) 資料及び議事録の非公開について了承した。
- (委員長) 本委員会では協議体における「信号機跡を含む 5・6 街区間の現地保存」に関する検討・協議の結果を踏まえて、5・6 街区の保護措置の結論を得ることとしている。今後も適宜情報共有して頂きたい。(委員長)
- (委員長) 他になければ、次に進める。

(3) 第 20 回「国際交流拠点・品川」における高輪築堤等の価値・あり方に関する有識者 検討会議議事録・資料（情報共有）

（事務局 JR） 資料 2 について説明する。第 20 回有識者会議を 3 月 25 日に開催した。第 65 回本委員会の内容および信号機跡を含む 5・6 街区間の現地保存に係る協議体での検討状況について報告をした。当日の有識者会議における議論での主な意見を紹介する。「7 月中頃までに大枠の合意をまとめてもらい、次回の検討会議は 7 月下旬に開催したいと考える（松浦座長）」、「基本的な方向としての検討期間は、夏頃までを目標に考えている。（中井氏）」、「協議体の検討報告を待ちたい（稲葉氏）」、「議論の中身はこれからであろう（西村氏）」、「しっかりと検討してもらいたい（本保氏）」、「有識者会議としては問題が大丈夫となったところでまとめを出す流れがよい（木曾副座長）」、「高輪築堤が残せる可能性が見出せそうで安堵している（老川氏）」、「道筋ができたと感じる（小野田氏）」というような意見をいただいた状況である。最後に中井氏より協議体では可能な限りの検討を進めるが有識者に個別に助言をいただくこともあるので協力をお願いする、というコメントをいただいた。

（委員長） 質問、意見はあるか。

（委員長） 他になければ、次に進める。

(4) その他

(5) 閉会

（委員長） 全体会を終了する。

＜全体会、部会③終了後＞

（委員長） 最後に文化財行政からコメントをもらう。

（文化庁） 特にない。

（東京都） 特にない。

（東京都） 前回委員会で報告した京急連立 1 工区の発掘報告書について、奈良文化財研究所の全国文化財総覧のホームページにおいて PDF 版が公開されたので報告する。報告書に掲載されている図面や出土遺物、写真等は地元港区で活用いただきたい意向があり、全て港区教育委員会に譲渡した。今後写真等の使用要望があれば港区にご相談いただきたい。

（港区） 全体会について特にない。部会③については JR に調査の協力をお願いする。

（委員長） 確定した議事録と資料はできるだけ速やかに公開してもらいたい。

（事務局 JR） 次回の定例委員会は、6 月 3 日（水）10 時 00 分より、会場は TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口 3C（京急第一ビル）を予定する。また次々回 7 月については、7 月 15 日（水）10 時 00 分から、

会場は JR 東日本現地会議室を予定する。通常とは異なる日程となる
が予定をお願いしたい。お忙しい中貴重なご意見をありがとうございました。
閉会とする。

以 上